

## ガス導管・発電設備の配管耐震技術 - 設計と対策 -

古来より日本は地震とは深いかわりを持っており、近時、平成の時代に入ってから『兵庫県南部(阪神・淡路)』『新潟県中越・中越沖』『東北地方太平洋沖』『熊本』の地震は、我々に大きな教訓を与えてきている。また、近い将来『南海トラフ』をはじめとする巨大地震の予測は、見えない脅威となっている。

配管設備業務に携わる者として、こうした『教訓』『脅威』と向き合うために、何よりも身に着けるべき第 1 歩は『耐震技術』であると考える。

この趣旨から、本講習では『ガス導管』と『発電設備』に焦点を当て、その基本的な考え方を学ぼうとするものである。

### 開催日時・場所

開催日時 平成 29 年 11 月 21 日 (火) 9:30~17:00

開催場所 機械振興会館 6 階 6 5 号室

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 TEL:03-3434-8216

### 定員・参加費

定員 40 名

参加費 協会会員：未定 30,000 円、非会員：未定 40,000 円 (テキスト代含む)

### 主催・協賛

主催：(一社)配管技術研究協会

協賛予定：(一社)日本機械学会、(一社)火力原子力発電技術協会、(一社)ターボ機械協会、  
高圧ガス保安協会、(一社)日本鉄鋼協会、(公社)石油学会、(一社)日本バルブ工業会、  
(公社)日本船舶海洋工学会、(公社)化学工学会、石油化学工業協会、  
(公社)腐食防食学会、(順不同)

### 申し込み方法

裏面の申し込み用紙に必要事項をご記入の上、FAX 又は E-Mail にてお申し込み下さい。

FAX : 03-3944-6826

E-Mail : [hs@nikko-pb.co.jp](mailto:hs@nikko-pb.co.jp)

折り返し、参加証と会場地図、参加費のご請求書を郵送させていただきます。

### お問合せ

(一社)配管技術研究協会

〒113-0021 東京都文京区本駒込 6-3-26 TEL:03-3944-4575

講師その他止むを得ない事情により一部変更が生じる場合がありますのでご了承願います。(今回の講習会にあわせて法人会員となられた方も会員会費となります。但し、会費会員特典については会員口数により人数制限があります。)

## ガス導管・発電設備の配管耐震技術 プログラム

時間・テーマ	講師
<b>9:30～12:00 ガス導管設備の耐震設計</b>	
1) 都市ガス導管の地震防災ならびに耐震設計の役割 2) 高圧ガス導管を対象とした耐震設計指針の考え方 3) 中低圧ガス導管を対象とした耐震設計指針の考え方	東京ガス(株) 技術本部基盤技術部基礎技術研究所 (一社)日本ガス協会 技術部供給技術グループ 耐震基準 WG メンバー 坂上 貴士 様
<b>昼食 12:00～13:00</b>	
<b>13:00～16:30 発電設備の耐震設計</b>	
1) Power Plant 配管設計コードの背景 2) 配管系の特徴 3) 配管系応力解析 4) 耐震解析 5) フレキシビリティ係数と応力係数 6) 発生応力と応力評価 7) 配管支持装置 サポートポイントの決定、発生荷重組み合わせ	株式会社 東芝  京浜事業所  技監 湯原 耕造 様

### 平成 29 年度第 3 回講習会 参加申込書

(一社)配管技術研究協会 宛 FAX : 03-3944-6826

受講者ご氏名	会社名、ご所属	E-mail
申込みご担当者のお名前 : _____  ご所属 : _____  電話番号 : _____ E-mail : _____  連絡先ご住所 : 〒 _____  会員・協賛会員・非会員 いずれかに○をお付けください。		